平成 21 年度箕面市当初予算(案)の重点施策における主要事業

安心・支え合い最優先

お年寄りから子どもまで、障害のある人もない人も、誰もがこの箕面の地で、そして、地域の中で、互いに支え合いながら、その人らしく、安心して幸せな日常生活を送ることのできるまちづくりを進める。

予算額に記載の()は平成20年度当初予算額

1.市立病院改革の断行

【事業名】 病院事業会計繰出事業(経常)

【予算額】 241,836 千円 (845,613 千円)

【目 的】 市立病院が地域の中核病院を担い、財政状況の厳しい中にあって、その 役割を担い続け市民の安心を確保する。

【内容】 地方公営企業法の全部適用 自らの権限と責任のもと弾力的な運営や経営の効率化の体制整備 一般会計からの繰入に頼らない独立採算

2. 公共施設等の耐震化

(1)小中学校の耐震化

【事業名】 施設耐震補強事業(小学校) 施設耐震補強事業(中学校)

【予算額】 小学校118,574千円(4,200千円) 中学校109,515千円(0千円)

【目 的】 地震発生時に児童・生徒等の安全を確保するとともに、地域住民の応急 避難場所としての役割を果たすため、耐震補強の必要な学校施設について 耐震性能の向上を図る。

【内容】 校舎耐震補強工事

西南小学校・第三中学校

校舎耐震補強実施設計

西南小学校(二期)・第二中学校・第三中学校(二期)・第四中学校

(2)市民会館(グリーンホール)の耐震化等

【事業名】 市民文化ホール改修等事業

【予算額】 42.349 千円 (6.790 千円)

【目 的】 地震発生時に市民の安全を確保するとともに、生涯学習活動の場を整備 することで、市民の芸術文化の向上を図る。

【内容】 市民会館(グリーンホール)耐震補強設計 エレベーター設置の実施設計

市民会館(グリーンホール)等の設備改修等

3.全小中学校のアスベスト対策の完了

【事業名】 アスベスト対策事業(小学校)

【予算額】 16,792 千円(新規)

【目 的】 安心で安全な教育環境を整備するため、アスベストの含有率が基準を超 えた部分を除去する。

【内容】 東小学校のアスベスト除去工事 市内の全小中学校における吹き付け材のアスベスト対策を完了

4.消防力の充実強化

【事業名】 常備消防車両購入更新事業 非常備消防車両購入更新事業

【予算額】 常 備 65,900 千円 (93,588 千円) 非常備 70,796 千円 (新規)

【目 的】 消防車両の計画的な更新整備を行い、消防力の充実強化をもって、地域 住民の消防需要に対応する。

【内容】 常備車両 化学消防ポンプ自動車1台 非常備車両 消防ポンプ自動車4台(箕面・桜・西宿・小野原分団)

5. 阪急電鉄牧落駅バリアフリー化

【事業名】 鉄道駅バリアフリー化設備整備事業

【予算額】 71,000 千円 (35,000 千円)

【目 的】 高齢者・障害者の移動の円滑化を促進するため、「箕面市交通バリアフリー基本構想」に基づき、鉄道駅のエレベーター設置等を推進する。

【内 容】 阪急電鉄牧落駅のエレベーター3基・多目的トイレ等の整備 (平成22年度まで)

6. 高齢者の健康づくりと社会参加の促進

【事業名】 元気はつらつ頑張る高齢者表彰事業

【予算額】 78 千円(新規)

【目 的】 地域の活力を高める活動を長年にわたって行っている高齢者等に対し、 健康の維持と活動の功績をたたえ、もって高齢者の健康づくりと社会参加 の促進を図る。

【内容】 高齢者表彰

7. みんなで支え合える地域活動の支援・促進

【事業名】 子ども安全・健全育成地域活動推進事業

【予算額】 5,585 千円(新規)

【目 的】 地域の実情に応じて地域が予算使途を決める仕組みとして、子どもの安全・安心活動や健全育成活動を実施している地域活動団体への各種補助金を統合・拡充し、新たな地域交付金を創設するなど、みんなで支え合える地域活動を支援する。

【内容】 青少年健全育成推進基金運用事業・教育コミュニティ形成事業・子ど もの安全推進事業を統合・拡充し交付金化

子育てしやすさ日本一

各自治体が子育て支援に切磋琢磨する中、自治体間競争に勝ち抜き、「子育でするなら箕面」と呼ばれるような、子育で環境の整備と教育の充実を進める。

予算額に記載の()は平成20年度当初予算額

1 .「未来子ども基金」の創設

【事業名】 未来子ども基金積立事業

【予算額】 150,001 千円(新規)

【目 的】 未来を担う子どもたちが地域の中で健やかに成長することを目的とする 事業を推進する財源に充当するため基金を新たに創設する。

【内容】 子ども安全・健全育成地域活動推進事業、学習環境向上事業(中学校) 保育環境向上事業に充当

2.子育て世代への医療費支援の拡大

(1)子どもの医療費助成の対象年齢の拡大

【事業名】 子どもの医療費助成事業

【予算額】 208,572 千円 (142,250 千円)

【目 的】 子どもに対し医療費の一部を助成することにより、子どもの保健の向上 に寄与するとともに、その健全な育成と福祉の増進を図る。

【内容】 通院:3才までの助成だったものを小学校入学前まで拡大

入院:小学校入学前までの助成だったものを中学校入学前まで拡大

所得制限の全廃

(2)妊婦健康診査の公費助成の拡大

【事業名】 母子保健事業

【予算額】 93,194 千円 (58,622 千円)

【目 的】 妊娠・出産にかかる経済的負担を軽減することにより、少子化の解消の 一助とする。

【内容】 妊婦健康診査に対する公費助成回数の拡大(5回 14回)

3.きめ細やかな子育て支援の充実

【事業名】 赤ちゃん・子どもすこやか事業

【予算額】 3,630 千円(新規)

【目 的】 乳児と保護者の心身の状況や養育環境の把握、子育てに関する情報提供 を進めるため、すべての乳児の家庭を訪問する。

【内容】 生後4カ月までの乳児がいる家庭の全戸訪問 ※回相談や健康教室などの開催

4. 小中一貫校の整備

【事業名】 彩都地区小中一貫校整備事業

【予算額】 31,479 千円(新規)

【目 的】 9年間を見通して子どもたちに「豊かな育ち」と「確かな学び」を育む 教育環境の充実に取り組む。

【内容】 彩都において、本市で2校目(府内でも2校目)となる施設一体型小中一貫校の整備 UR都市機構の立替施行により建設工事に着手

5 . 学校施設の学習環境の向上

(1)空調機(エアコン)の設置

【事業名】 学習環境向上事業(中学校)

【予算額】 108,693 千円(新規)

【目 的】 ヒートアイランド現象などにより、学校での学習環境が劣悪化している ため、全中学校の普通教室に空調機を設置し学習環境の向上をめざす。

【内容】 市内の全中学校の普通教室に空調機(エアコン)を設置

(2)コンピュータの整備

【事業名】 教育用コンピュータ整備事業(中学校)

【予算額】 39,312 千円(新規)

【目 的】 ICTを活用したわかる授業づくり及び情報活用能力育成をめざした授業づくりを進める学習環境をめざす。

【内容】 とどろみの森学園を除く市内の全中学校のコンピュータ教室のすべてのコンピュータを更新(246台) とどろみの森学園は生徒増加に対応するため追加配備(14台)

6 . 生徒指導の充実

【事業名】 生徒指導担当者授業支援員配置事業

【予算額】 40,452 千円 (30,971 千円)

【目 的】 学力向上に向けて、小中学校の児童・生徒へのきめ細やかな対応と、生徒指導の充実を図る。

【内 容】 第二中学校・第四中学校の2校に追加配置し、全中学校への配置を完了

小学校についても、豊川南小学校に追加配置

緑・住みやすさ最先端

箕面を特徴づける一番の魅力は、山の緑に代表される豊かな自然環境と良好な住環境である。このすばらしい山々、緑がいたるところにあり、便利で住みやすく、誰もが元気で活力ある箕面をめざす。

予算額に記載の()は平成20年度当初予算額

1.市内バス路線網の整備

【事業名】 市内公共交通整備事業

【予算額】 2.000 千円 (7.765 千円)

【目 的】 市民の満足度が低いバス路線網の整備について、見直し研究・検討を行 い、市民の利便性の向上を図る。

【内容】 サービスや運行水準等を実証する社会実験を平成22年度に実施するため、地域公共交通の活性化および再生に関する法律に基づく法定協議会を立ち上げ、公共施設巡回福祉バス(Mバス)と路線バスの連携・ 一体化の検討

2. 北大阪急行線の延伸

(1)北大阪急行線延伸構想の推進

【事業名】 北大阪急行線延伸構想推進事業

【予算額】 4,521 千円 (15,472 千円)

【目 的】 地域商業の活性化や駅の開設によるバス路線網の充実、大阪都心部への アクセス機能の強化、環境負荷の軽減などを図るとともに、市民全体の総 合交通体系を確立し、利便性の確保や市域全体の活性化を図る。

【内容】 事業スキーム確立に向けた国との協議整備主体検討に係る調査北大阪急行線延伸推進会議の開催

(2)北大阪急行線延伸に向けた積立

【事業名】 交通施設整備基金積立事業

【予算額】 50,007 千円 (7 千円)

【目 的】 北大阪急行線延伸の事業実施時期における短期間の財政負担を平準化させる。

【内容】 基金への積立を平成6年以来15年ぶりに再開 企業等からの寄附の募集